



《将来に向けた取組方針》

NTTアーバンソリューションズグループは、環境負荷低減の取り組みスローガンとして掲げる「Green Future with US」において、「人と自然が寄り添う未来」の実現をめざしており生物多様性の保全と回復は、重要な経営課題と認識しています。NTTアーバンソリューションズグループの事業活動に伴う土地利用や資源利用により、生物多様性の毀損に繋がる可能性を把握し、それらの影響を回避、低減、回復していくために取り組んでまいります。

● 生物多様性に配慮した事業活動（生態系の保全・回復）

「品川シーズンテラス」(東京都港区)は、広大な緑地に在来種を中心とした植栽を行い、ビオトープを設けるなど、生物の良好な生育環境を確保しています。2023年に行われた専門家による生態系調査^{*}では、植物・鳥類・昆虫類・水生生物など多岐にわたる生物の生息状況を調査し、豊かな生物の生育が観察されています(植物:189種・鳥類:31種・昆虫類:35種・水生生物:11種を確認)。なかには、東京都の定めるレッドリストにおいて、絶滅危惧Ⅱ類に指定されているカワセミも確認されました。都内における貴重な緑地の確保を通じて、地域の生態系の保全と回復に努めています。



「品川シーズンテラス」の緑地



絶滅危惧Ⅱ類のカワセミ

^{*}鳥類、昆虫類については調査対象地に近接する芝浦中央公園を含みます。

● スローガン

当グループは、環境負荷低減に向けたスローガン「Green Future with US」のもと、環境に配慮した不動産開発に積極的に取り組んでいます。

「Green Future with US」—ともにつくる、豊かで持続可能な未来—

私たちNTTアーバンソリューションズグループは、「あしたのわがまち」をつくり・集う皆さまとともに、

ICT、不動産、エネルギー、環境技術などを最大限に活かし、豊かで持続可能な未来として

「社会が脱炭素化している未来」、「資源が循環している未来」、「人と自然が寄り添う未来」を実現していきます。

● NTTアーバンソリューションズグループの取り組み

- ✓NTTアーバンソリューションズグループは、自社の事業活動に先立ち、生物多様性に影響を与える地域の生態系の把握に努め、都市緑化の取り組みや生態系の保全と育成などを通じて、生物多様性への配慮と利用者の快適性を両立させた事業活動を推進します。
- ✓NTTアーバンソリューションズグループは、自社の事業活動を通じて、積極的に緑化に取り組むとともに、地域に合った植生の育みに努めます。
- ✓NTTアーバンソリューションズグループは、生物多様性に影響を与える地域において、必要に応じて追跡調査(モニタリング)を実施し、当該地域での生態系の保全・回復に努めます。
- ✓NTTアーバンソリューションズグループは、お客さま、地域社会、行政機関およびパートナー企業の皆さまや当グループ社員との生物多様性に関するコミュニケーションの強化に努めます。また、社員を対象とした生物多様性に関する教育の機会を設け、リテラシー向上に取り組めます。